

# 小中一貫校たより

沼津市教育委員会では、県下初の公立の小中一貫校設置と、それに伴う小学校の統合及び中学校の移転について、「静浦地区小中一貫校推進委員会」を設置し、地域や学校関係の皆様からご意見を伺いながら、準備を進めています。

現在までの取組についてお知らせするとともに、今後も推進委員会での協議の状況等について、静浦地区の皆様にお知らせしていきます。

## 1. 推進委員会のメンバー

推進委員会の構成メンバーは、学識経験者、静浦地区連合自治会長・副会長、各小学校のPTA会長・副会長、中学校のPTA会長、各小中学校長の合計15名です。



静浦地区センターでの会議の様子

## 2. 推進委員会のこれまでの開催及び活動

- ①H20. 12. 19 H20年度第1回開催
  - ・会長及び副会長の選出
  - ・今後の進め方の検討
- ②H21. 1. 27 H20年度第2回開催
  - ・小中一貫校設置に向けた課題の洗い出し
  - 主な検討項目：学校名、通学路、引越し、基準服、行事、PTA、教育課程など
- ③H21. 3. 12 視察
  - ・視察先：品川区立日野学園
- ④H21. 5. 26 H21年度第1回開催
  - ・学校名や通学路の安全対策等の検討
  - ・隣接校選択制、小中一貫教育について

※今年度は、5回の会議開催を予定しています。

## 3. 小中一貫校設置、小学校の統合及び中学校の移転に向けた主な取組

基本姿勢：県内初の公立の小中一貫校開校を目指し、地域が協力して、よりよい学校をつくっていく。

### ①基準服（登下校時の制服）

静浦地区の小学校では、静浦東小だけが基準服登校を行っていましたが、小学校の統合に向けて、1月から毎週金曜日を自由服登校に、今年度からは、すべての日で自由服登校を実施しています。

### ②地域関連行事

静浦東小の遠泳大会等の伝統行事は大切にしたいのですが、3校で従来行ってきた行事を全て取り入れることは子どもにとって大きな負担となるので、地域行事として続けていくよう検討しています。

### ③教育課程の検討

小学校3校の統合に向けて、教育課程（授業内容や行事など）の検討を始めています。

### ④小学校統合と中学校の移転準備

学校関係者による小学校統合・中学校移転検討委員会を立ち上げ、準備を進めています。

### ⑤学校名・校歌・校章

平成22年4月に3つの小学校が統合された後の学校名等については、暫定的に現在の静浦小のものを使い、その後の一貫校開校に合わせ、これらを検討していくという案に対し、賛成意見のほかに、「統合して新しい学校になるのだから、新しい学校名、新しい校歌・校章にするべき。」「暫定的な校歌でなく、小中一貫校でも歌う校歌をつくり、中学生も歌えばいい。」という意見や、「新しい学校の具体像がみえないと学校経営の理念を表現する校歌はつくるできない。」という意見などが、推進委員会で出ています。

### ⑥通学路の安全対策

現在の静浦小に3つの小学校を統合すると、静浦東小・静浦西小の児童は、通学距離が長くなります。また、国道414号線は、交通量が多く、歩道が整備されていないため、通学時の安全確保が不可欠です。

統合により通学に負担が増す児童に対してのバス通学の援助などを含め、今後も検討を進めていきます。

## 4. 視察報告

3月12日（木）、推進委員会は、公立では全国初の施設一体型小中一貫校である品川区立日野学園を視察しました。



日野学園の正門



日野学園の図書室

小学1年から中学3年までの9年間で1～4年、5～7年、8・9年に分けることにより、無理のない教科担任制への移行や小中教員の交流、9年間を見通した系統的指導などが可能になってきたそうです。

また、学年間交流が進み、8・9年生の学校生活に落ち着きが見られるなどの効果ができていることが報告されています。

この内容などについてご意見等のある方は、教育委員会事務局教育企画室（電話934-4821）へご連絡ください。